

令和4年度泉大津市事務事業評価委員会

地方創生交付金事業のKPI(重要業績指標)等の検証結果

事業名	評価結果	主なコメント
<p>KIX泉州ツーリズム ビューロー事業</p>	<p>本事業は、KPI達成に有効であった</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○商工会議所や地元事業者との連携強化や観光に向けた商品・サービスの開発など、コロナ禍にありインバウンドが期待できない今だからこそできる事業に取り組みながら地元の気運を高めていく必要がある。 ○観光需要の変化により、テーマ性のある観光が求められている今、地域資源を見出し、上手く活用し、企画・提案をできる人材が必要である。ビューロー事業においても、中長期的な視点で企画力のある地域人材の育成や「関係人口」の増加に努める必要がある。 ○国の交付金や構成市町の負担金に頼らず、KIX泉州ツーリズムビューロー自体の経済的自立を目指し、自主財源獲得に向けての取組みを推進するよう働きかけていく必要がある。 ○ SNS での情報発信については、同じ内容を多言語化するだけでなく、各 SNS の利用者層や言語別での投稿内容とエンゲージメント等の分析を行い、フォロワーの傾向に基づいて発信することが重要である。